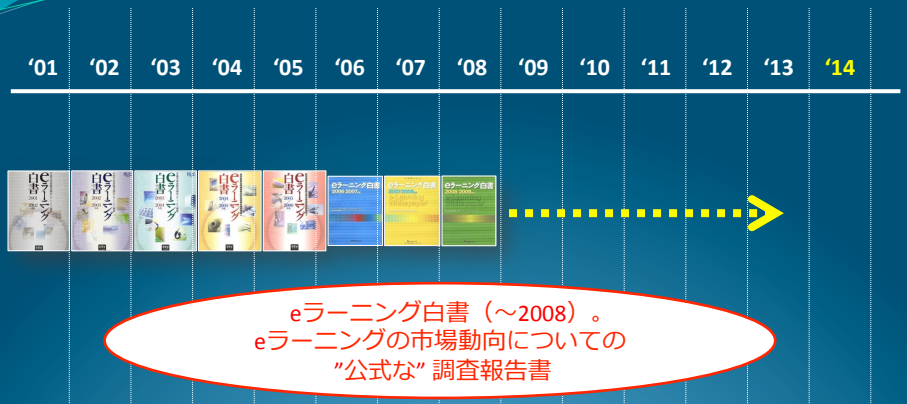
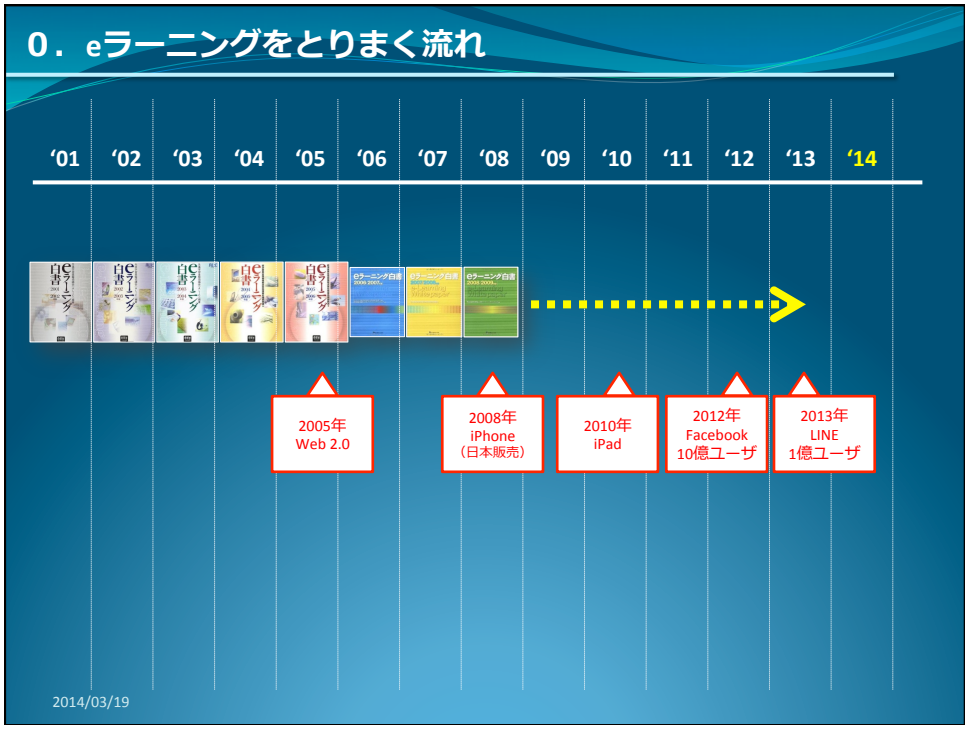
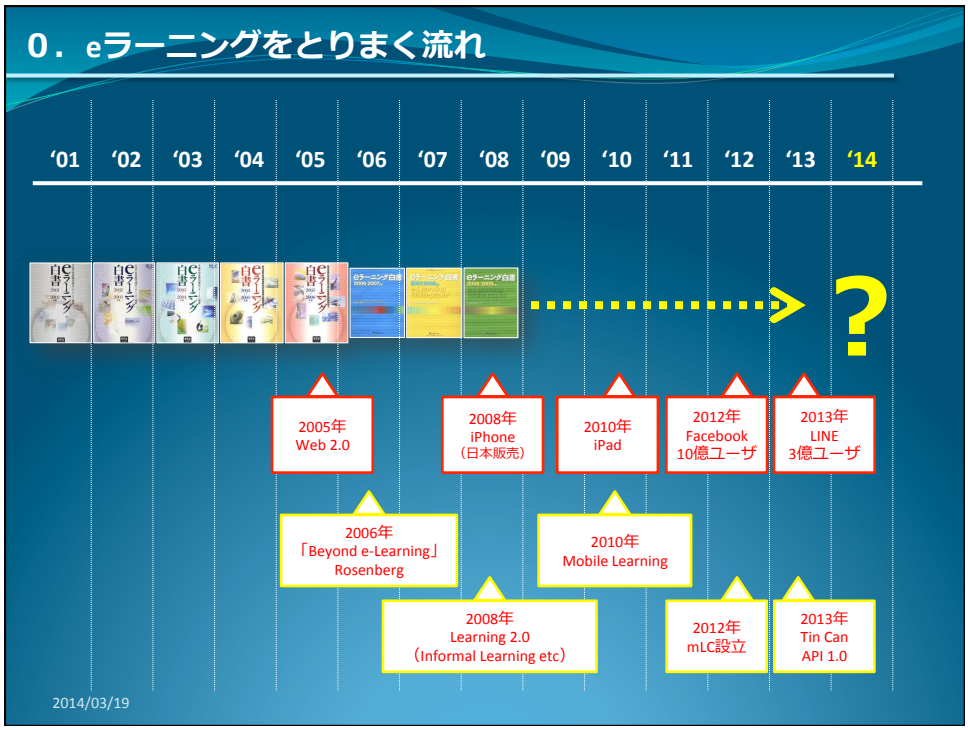
eラーニング利用実態調査 結果報告について

2014年3月19日
日本イーラーニングコンソーシアム
調査委員会　小橋　岳史

0．eラーニングをとりまく流れ




0．eラーニングをとりまく流れ
‘01 ‘02 ‘03 ‘04 ‘05 ‘06 ‘07 ‘08 ‘09 ‘10 ‘11 ‘12 ‘13 ‘14
2005年
Web 2.0
2008年
iPhone
（日本販売）
2010年
iPad
2012年
Facebook
10億ユーザ
2013年
LINE
1億ユーザ
2014/03/19


0．eラーニングをとりまく流れ
‘01 ‘02 ‘03 ‘04 ‘05 ‘06 ‘07 ‘08 ‘09 ‘10 ‘11 ‘12 ‘13 ‘14
?
2005年
Web 2.0
2008年
iPhone
（日本販売）
2010年
iPad
2012年
Facebook
10億ユーザ
2013年
LINE
3億ユーザ
2006年
「Beyond e-Learning」
Rosenberg
2010年
Mobile Learning
2008年
Learning 2.0
（Informal Learning etc）
2012年
mLC設立
2013年
Tin Can
API 1.0
2014/03/19

１．eラーニングに関する市場調査

２０１４年より

・ユーザ直接参加型の市場／動向調査
・結果のフィードバック
・集約してご報告

かつての「eラーニング白書」の現代版として、より
オープンかつ実態に即した情報の収集／発信のハブとなる
よう活動して参ります。

2014/03/19

１．eラーニングに関する市場調査

年間調査スケジュール（予定）

２月：eL利用の全般的な状況
（４月：　　）
６月：SCORM（Tin Can）
８月：ソーシャルラーニング
１０月：モバイルラーニング
１２月：eLC、資格関連

・偶数月に２Wほどアンケート実施、翌月に発表
・基本的に毎年定点観測し変化を追っていく

2014/03/19

1．eラーニングに関する市場調査

年間調査スケジュール（予定）

２月：eL利用の全般的な状況

（４月：　　）

６月：SCORM（Tin Can）

８月：ソーシャルラーニング

１０月：モバイルラーニング

１２月：eLC、資格関連

本日が第１回！

・偶数月に２Wほどアンケート実施、翌月に発表
・基本的に毎年定点観測し変化を追っていく

2．調査結果のご報告

第一回調査の概要

～eラーニングの利用に関するWebアンケート～

Q0.　（共通質問）性別、年齢、職業
Q1.　eラーニングを利用していますか？
Q2.　eラーニングは何を使って利用していますか？
Q3.　eラーニングを行うきっかけは何ですか？
Q4.　eラーニングのスタイルで多いのはどれですか？
Q5.　どのような形態の教材を使っていますか？
Q6.　eラーニングでどのような分野の学習をしていますか？
Q7.　これまでeラーニングを利用してきて良かった、役に立ったと感じたことを自由にご記入ください。
Q8.　これまでeラーニングを利用してきて不満に感じたことを自由にご記入ください。
Q9.　eラーニングをやらない理由は何ですか？

2．調査結果のご報告

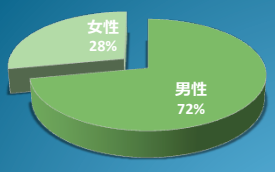
第一回調査の概要
～eラーニングの利用に関するWebアンケート～

・調査期間 ： 2014年2月17日～2月28日
・回答者数 ： 100名
・使用ツール ： Google Apps
・アナウンス ： eLCのMLなど

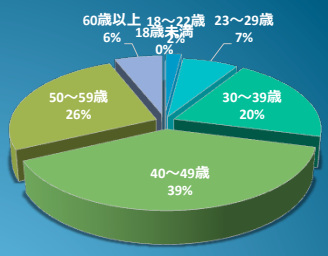
2．調査結果のご報告

第一回調査の概要
～eラーニングの利用に関するWebアンケート～

・調査期間 ： 2014年2月17日～2月28日
・回答者数 ： 100名
・使用ツール ： Google Apps
・アナウンス ： eLCのMLなど



男女比



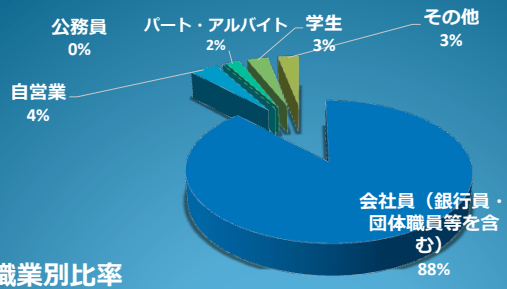
年齢比

2014/03/19

2．調査結果のご報告

第一回調査の概要
～eラーニングの利用に関するWebアンケート～

・調査期間 ： 2014年2月17日～2月28日
・回答者数 ： 100名
・使用ツール ： Google Apps
・アナウンス ： eLCのMLなど

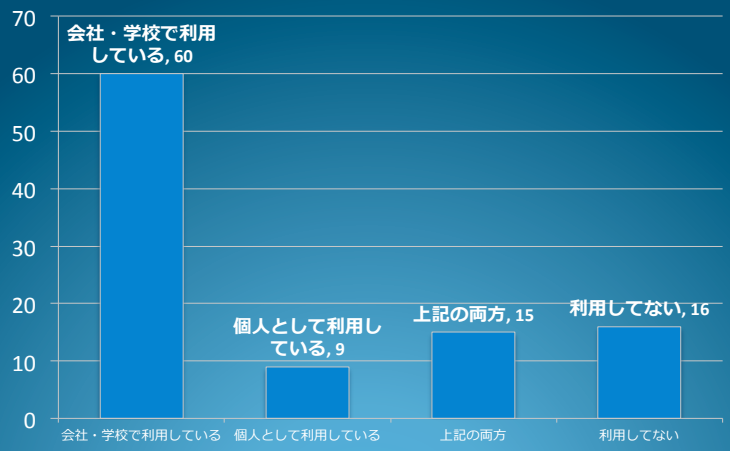


職業別比率

2014/03/19

2．調査結果のご報告

Q.1
eラーニングを利用していますか？

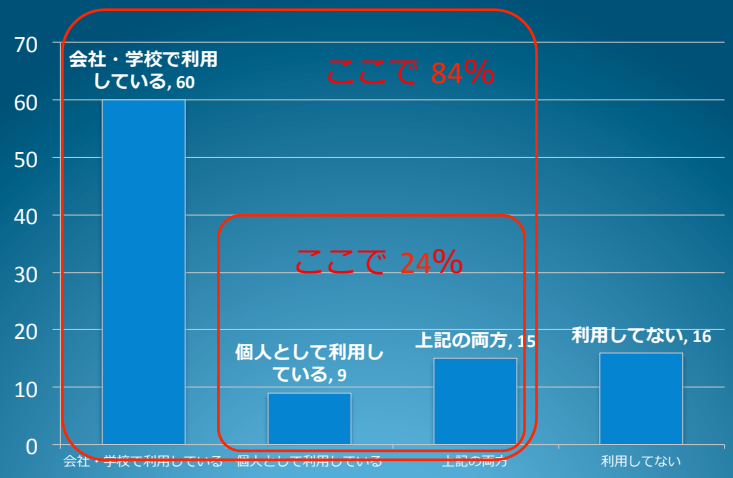


2014/03/19

2．調査結果のご報告

Q.1

eラーニングを利用していますか？

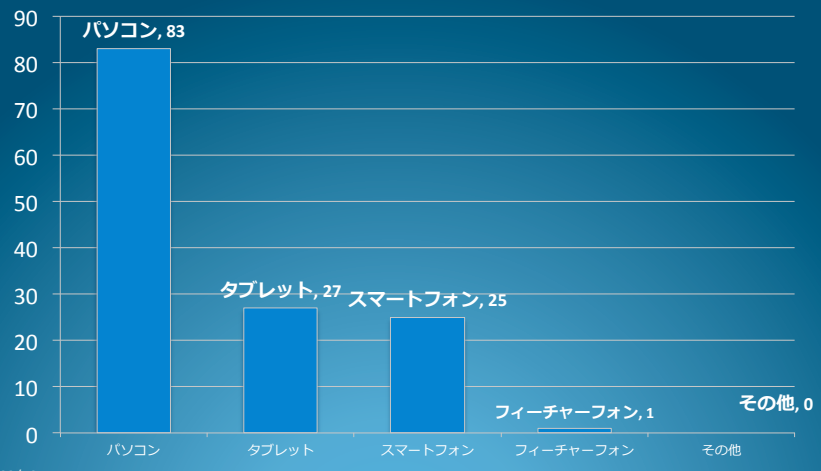


2014/03/19

2．調査結果のご報告

Q.2

eラーニングは何を使って利用していますか？

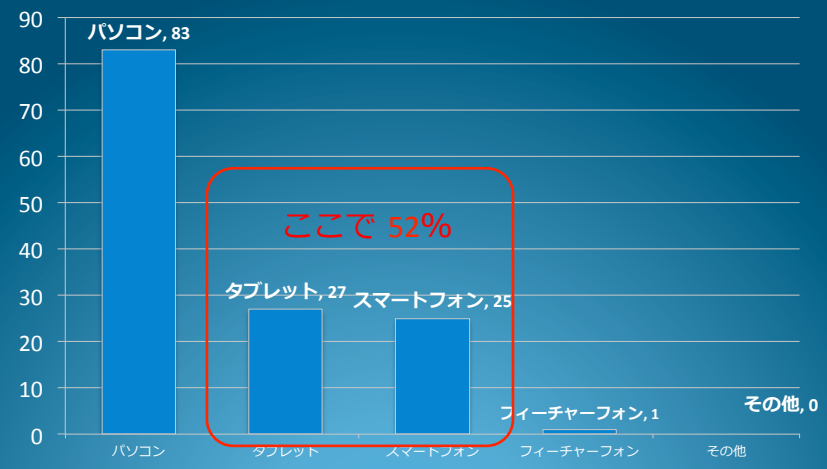


2014/03/19

2．調査結果のご報告

Q.2

eラーニングは何を使って利用していますか？

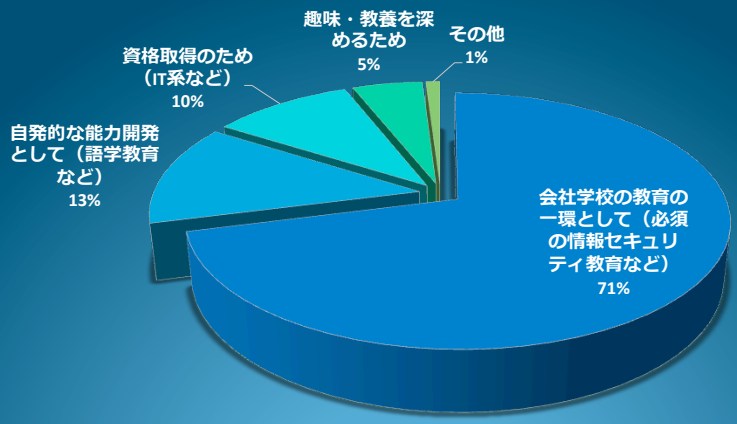


2014/03/19

2．調査結果のご報告

Q.3

eラーニングを行うきっかけは何ですか？

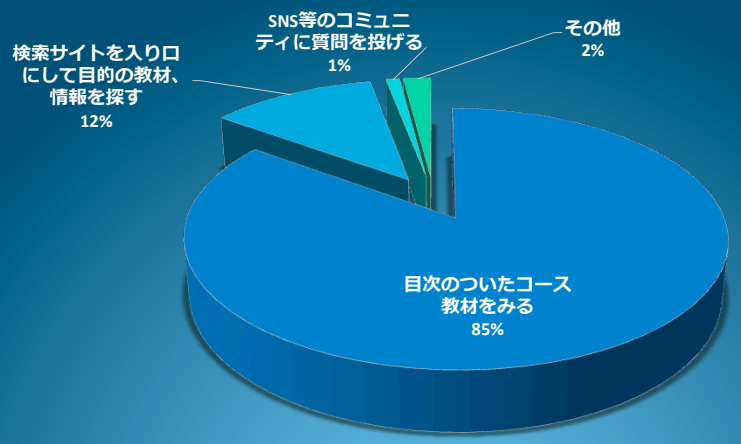


2014/03/19

2．調査結果のご報告

Q.4

eラーニングのスタイルで多いのは何ですか？

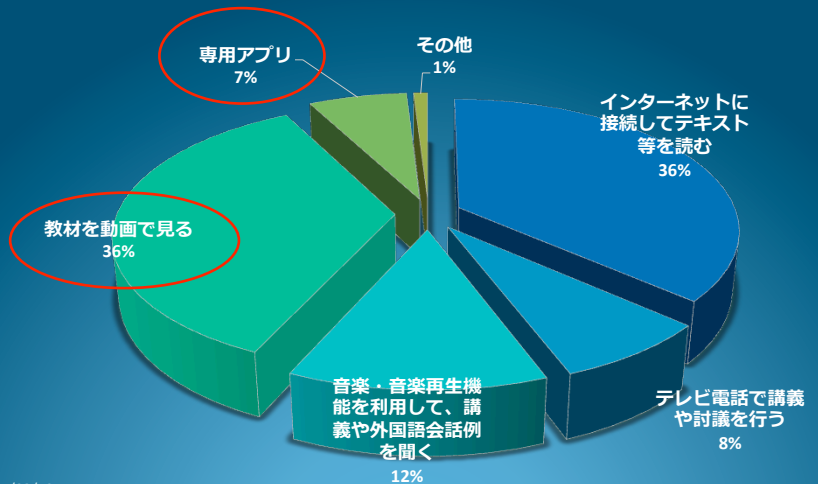


2014/03/19

2．調査結果のご報告

Q.5

どのような形態の教材を使っていますか？

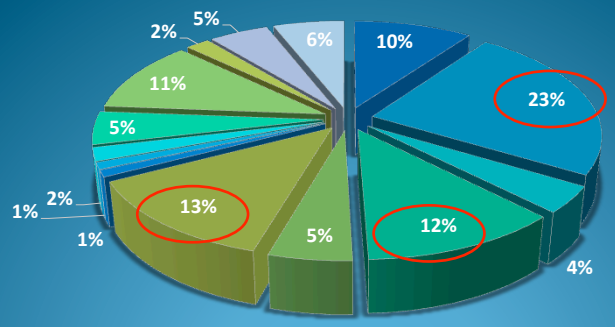


2014/03/19

2．調査結果のご報告

Q.6　eラーニングでどのような分野の学習をしていますか？

- 語学
- 趣味・教養
- 経営・管理（プロジェクト管理・企画・経営学・ISO取得等）
- サービス（営業・販売等）
- 医療・福祉
- 自社商品知識・社内規定
- その他専門知識（農業・服飾・栄養・理容等）
- IT・コンピューター
- ビジネス（経理・法律・金融不動産等）
- 社会通念（ビジネスマナー・セクハラ防止等）
- 工業関係（機械・電子・建築・測量・土木・自動車整備）
- 労働安全・衛星・環境・品質（ISO9000/14000等含む）
- 初等中等学校教育科目（数学・国語・理科・社会等）
- その他



2014/03/19

2．調査結果のご報告

Q.7

これまでeラーニングを利用してきて良かった、役に立ったと感じたことを自由にご記入ください。

回答数　４７

2014/03/19

2．調査結果のご報告

Q.7

これまでeラーニングを利用してきて良かった、役に立ったと感じたことを自由にご記入ください。

回答数　４７

key essence：

「ちょっとした時間を有効に」「通勤時間など細切れの時間」「昼休み中」「少しの空き時間」「筋間時間」「何時でも」「必要な時に必要な教材」「時間と場所の制約を受けない」「自分のペース」

「繰り返し」「巻き戻し」「何度でも」

2．調査結果のご報告

Q.7

これまでeラーニングを利用してきて良かった、役に立ったと感じたことを自由にご記入ください。

回答数　４７

key essence：

時間

繰り返し学習

2014/03/19

2．調査結果のご報告

Q.8

これまでeラーニングを利用してきて不満に感じたことを自由にご記入ください。

回答数　４８

2．調査結果のご報告

Q.8

これまでeラーニングを利用してきて不満に感じたことを自由にご記入ください。

回答数　４８

key essence：

「つまらない」「本を読んだ方が早い」「PPTの焼き直し」「冗長」

「継続する力が弱い」「達成感が味わい難い」「継続が難しい」

「操作方法」「動作が鈍い」「iPhoneでできない」

2014/03/19

2．調査結果のご報告

Q.8

これまでeラーニングを利用してきて不満に感じたことを自由にご記入ください。

回答数　４８

key essence：

「つまらない」「本を読んだ方が早い」「PPTの焼き直し」「冗長」 **教材**

「継続する力が弱い」「達成感が味わい難い」「継続が難しい」 **教育設計**

「操作方法」 **学習システム／インフラ**

2．調査結果のご報告

Q.9

eラーニングをやらない理由は何ですか？

回答数　１６

2．調査結果のご報告

Q.9

eラーニングをやらない理由は何ですか？

回答数　１６

key essence：

「興味のあるeラーニングコースがない」「学習したい教材がない」「学習したいコンテンツが少ない」「きっかけがない」

「パソコンがない」「やり方がわからない」

2．調査結果のご報告

Q.9

eラーニングをやらない理由は何ですか？

回答数　１６

key essence：

教材の不足？　環境？

ICTリテラシ

2014/03/19

３．まとめ

今回の調査からみえたこと（仮説）

- eラーニングの概念が ”止まっている”
- 教育がeラーニングに ”特化” していない
- 受講者のICTリテラシは ”とても幅広い”

４．今後の予定

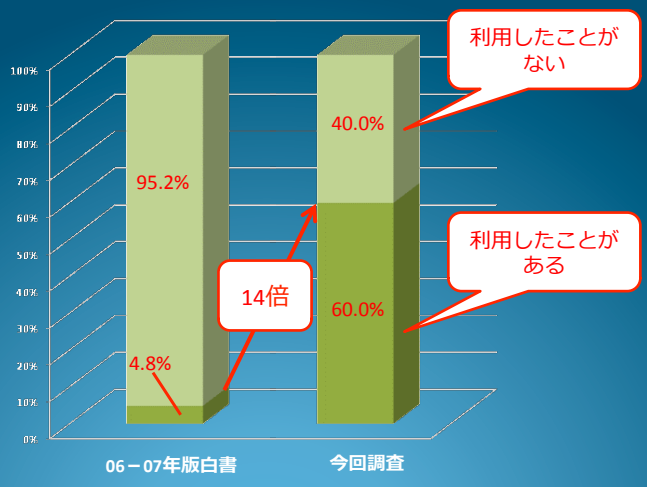
２月：eL利用の全般的な状況
４月：
６月：SCORM（Tin Can）
８月：ソーシャルラーニング
１０月：モバイルラーニング
１２月：eLC、資格関連

次回は SCORM／Tin Can をテーマにアンケート調査を実施予定。
ML や Facebook 上で告知しますのでご協力お願いします！

eラーニング利用実態調査
結果報告について

2014年3月19日
日本イーラーニングコンソーシアム
調査委員会　小橋　岳史

0．モバイル利用の推移

Q.1

モバイルラーニングの利用について